

大学生観光まちづくりコンテスト2018

多摩川ステージ 成果発表会

日 時：2018年9月14日（金） 10:45～18:10

会 場：本 選／さいたま新都心合同庁舎 1号館 2階 講堂

ポスターセッション／さいたま新都心合同庁舎 2号館 5階 大研修室5A

本選出場チーム チーム名／大学名 『タイトル』 ※大学名50音順 発表順は当日くじ引きで決定。

- 跡見学園女子大学／跡見女子大・かわガールプロジェクト
『TAMAGAWA STORY OF THE WATER ～多摩川を世界一のミズベリングステージにするために～』
- 江戸川大学／観光研究愛好会 流山の旅人
『The Reborn Fussa“多摩川と福生の共存を活かして”』
- 桜美林大学／渡邊ゼミ5期生
『Tamagawa Riverside Lounge ～川沿いで出勤前に充実した時間を～』
- 成蹊大学／たまクル 『みずたま ROLL UP』
- 東京国際大学／COC1 『多摩川ドナウ川計画』
- 東洋大学／藤稿ゼミB 『野草で癒そう～羽を伸ばしたいお母さんへ～』
- 明治大学／歌代ゼミおでん班 『たまスポ スポーツの力で人々が集うかわまちづくり』
- 明治大学／木寺ゼミナール 『福生GO～福生に恋さ～』
- 山梨英和大学／杉山ゼミ
『歴史的背景と現代の観光資源 残すべきもののため、地域のために目指す暮らしの観光』
- 立教大学／永井ゼミ 『たまんない映画祭～われさきに、川崎に～』

ポスターセッション出場

ボードNo.	大名／チーム名
A-1	青山学院大学／地球社会共生学部 林ゼミ たまちゃんず
A-2	相模女子大学／太田チーム
A-3	東洋大学／たま活
A-4	法政大学大学院／上山研究室B
A-5	目白大学／こっしーゼミ
B-1	山梨県立産業技術短期大学校／チームこびっと
B-2	青山学院大学／地球社会共生学部林ゼミ Wakuwork
B-3	産業能率大学／Getting over it
B-4	東洋大学／藤稿ゼミA
B-5	明治大学／Aチーム
C-1	跡見学園女子大学／磯貝ゼミ
C-2	専修大学／おしなりわい
C-3	フェリス女学院大学／GIS研究会
C-4	明治大学／カラマンガリン
C-5	立正大学／河原ゼミA
D-1	法政大学／保井ゼミ
D-2	明治大学／川竹ゼミ
D-3	跡見学園女子大学／村上ゼミ2年
D-4	東海大学／集い力
D-5	東京大学／こちらのゾーン

プログラム

10:15	受 付／開 場
10:45	開 会
10:45～10:55	来賓挨拶、概要説明
10:55～11:10	リーダー紹介
～成果発表～ ※発表10分・質疑応答5分	
11:10～11:25	①
11:25～11:40	②
11:40～11:55	③
11:55～12:10	④
12:10～12:25	⑤
= 昼 休 憩 (12:25～13:30) =	
13:30～13:45	⑥
13:45～14:00	⑦
14:00～14:15	⑧
14:15～14:30	⑨
14:30～14:45	⑩
14:45～14:55	オーディエンス賞投票
= 休 憩 =	
15:25～16:15	ポスターセッション ※発表7分・質疑応答3分
16:15～16:25	ポスターセッション優秀賞投票
17:10～18:10	表彰式
18:30～19:30	懇親会



観光まちづくりプランで地域を盛り上げよう！

優秀なプランは、JTBグループが商品化やプロジェクト化を検討!!

対象地域・テーマ

- 対象地域：多摩川沿川自治体
- テーマ：多摩川の資源を活かした「観光まちづくり」

成果発表（プレゼンテーション）

成果発表では、各チームからプランの発表（プレゼンテーション）を行って頂きます。

「発表時間および内容」

- プレゼンテーション（10分）
 - ※発表は、ご提出頂いたPowerPointデータを用いて行います。
 - ※発表時の登壇は、5名までとさせていただきます。
- 審査員との質疑応答（5分）

ポスターセッション

出来るだけ多くのチームに発表の機会をご提供するため「ポスターセッション」を設けました。

「発表時間および内容」

- 複数チームごとに発表（7分）
 - 来場者との質疑応答（3分）
- 来場者の投票で「ポスターセッション優秀賞」を決定します。

※ポスター発表チームの代表者は12:30に受付へご集合ください。ご集合後、ポスターセッション会場へ移動しご説明を致します。

審査員（敬称略）

岡村 清二	国土交通省 関東運輸局 観光部 次長
澁谷 慎一	国土交通省 関東地方整備局 京浜河川事務所 事務所長
八木 裕人	公益財団法人河川財団 河川総合研究所 副所長
綱島 清	川崎市 建設緑政局 総務部 部長
谷亀 緑郎	世田谷区 玉川総合支所 街づくり課 課長
立花 匡	大田区 空港まちづくり本部 空港まちづくり課 工事調整担当 副参事
神田 士郎	福生市 生活環境部 シティセールス推進課 課長補佐
宮崎 俊哉	株式会社三菱総合研究所 地域創生事業本部 観光立国実現支援チームリーダー 主席研究員
家長 千恵子	株式会社JTBコミュニケーションデザイン ミーティング&コンベンション事業部 マネージャー

審査基準（プレゼンテーション発表）

観 点	備 考
新規性 創造性	これまでに実用化（商品化）されていない資源を発掘活用しているか。独自のアイデアで、未来を創造するような、ワクワクするプランであるか。
効 果	集客力はあるか。現地の活性化や雇用に貢献するか。
実現可能性	提案内容が実現可能なものか。
論理的構成	地域の課題を明確に分析し、論理的に企画を構成しているか。

■懇親会（事前申込み制）

- 会 場：さいたま新都心合同庁舎 2号館 1階 「カフェテリア若菜」
- 会 費：500円/おひとり

表彰内容

表彰対象	副 賞
観光庁長官賞	JTB旅行券10万円分
第2位 優秀賞	商品券4万円分
第3位 優秀賞	商品券2万円分
かわまちづくり賞	ギフト券3万円分
ミズベリング賞	ギフト券3万円分
JTB賞	JTBグループでの観光プロジェクトの企画・開発の就業体験、
オーディエンス賞	地域PR商品
ポスターセッション優秀賞	地域PR商品

主催：大学生観光まちづくりコンテスト運営協議会

特別協力：公益財団法人河川財団、茨城県、北陸経済連合会、北陸イメージアップ推進会議、長崎県

協 力：国土交通省関東地方整備局 京浜河川事務所

後 援：観光庁、文部科学省、総務省、経済産業省、とやま観光推進機構、石川県観光連盟、福井県観光連盟、北陸広域観光推進協議会、日本観光振興協会、日本旅行業協会

協 賛：株式会社リビタ、株式会社長崎新聞社、九州商船株式会社

運 営：株式会社JTB甲府支店、JTB水戸支店、JTB金沢支店、JTB長崎支店

事 務 局：株式会社JTB総合研究所、株式会社三菱総合研究所

※事務局窓口 株式会社JTBコミュニケーションデザイン